よこみち レポート

YOKOMICHI JUNKO

2024年 春号 No.3

発行　大阪府議会議員
横道淳子 事務所

〒533-0013
大阪市東淀川区豊里6−29−7 クービル7F
(06)6370−1135(代)
(06)6370−2257

介護ロボット導入促進、市民後見人の活躍支援を!

よこみち府議一般質問に初登壇！大阪府議会定例会報告



初の一般質問でよこみち府議は3月1日、次の5つのテーマで質問しました。
①介護現場の負担軽減について
②成年後見制度の利用促進について
③がん対策について　小児・AYA世代のがん患者支援策について
④HPV ワクチン接種におけるキャッチアップ接種対象者の接種促進について
⑤淡路駅エリアを含む新大阪駅周辺地域のまちづくりについて

▶①②については、その概要を以下のとおりご報告します。

※介護現場の負担軽減について

Q. 介護人材の確保と離職防止のため、より多くの介護施設等での働きやすい職場環境づくりを促進する必要があり、介護ロボットやICTの導入を求めるとともに、介護ロボット等の導入から活用定着までの支援についてどのように取り組むのか。

A. 令和6年度は、介護ロボット等の導入の加速化を図るため、国の経済対策の補助金を活用し予算を倍増する。さらに介護ロボットの導入から活用定着支援のため「介護生産性向上推進総合事業」を新たに実施する。

※「成年後見制度」市民後見人の育成について

Q. 制度を府内により一層広めていくため、一人でも多くの府民の方に、市民後見人の活動を知っていただき、担い手となっていただくべく、市民後見人の育成が大きな課題である。府としてどのように取り組んでいくのか。

A. 府のホームページ等を通じて呼びかけ、権利擁護の担い手として広く活躍できるよう市町村を支援していく。

大阪府議会・議会中継

詳しくは、府議会ホームページ「議会インターネット中継」まで。

多文化共生社会をめざして!!　府民文化常任委員会で質問

よこみち府議は3月11日、所属の府民文化常任委員会で質問しました。その概要は以下のとおりです。



●大阪府国際交流財団職員の人材育成の取り組みについて
➡多文化共生をめざし、大阪府国際交流財団が「多文化共生社会の拠点機関」として、専門性の高い組織を実現できるよう財団職員の人材育成に取り組む

●インターネット上の誹謗中傷等に対処する専門相談窓口について
➡昨年 11 月 6 日ドーンセンター内に開設した「ネットハーモニー」では、インターネット上の誹謗中傷やトラブルについて、幅広く相談を受け付けている。
詳しくはこちらまで【https://net-harmony.pref.osaka.lg.jp/aboutus/】

●大阪府の女性活躍推進事業について
➡ドーンセンター内に開設している、おでかけ「女性のためのコミュニティスペース」は、より多くの方に知ってもらい、支援を必要としている一人でも多くの女性に様々な情報を届けられるように取組んでもらいたい。

●その他、インバウンド誘客促進、宿泊税を活用した受入環境整備等についても質問しました。

令和6年2月5日に第5回『大阪府の女性活躍推進に向けた取り組み』をテーマにお話しをさせていただきました。

横道議員の第 5 回は5月4日までの3ケ月間ご覧いただけます。（各回放送から3カ月間）



■地上波TV【ゆうちゃみ・ゆいちゃみのおしえて!大阪府議会】
関西テレビ　令和6年1月7日から放送開始（全 12 回）
《毎週日曜日 11 時 45 分から 11 時 50 分》
番組アーカイブは「カンテレドーガ」で各放送日の放送後に配信
URL: https://ktv-smart.jp/store/series.php?id=KTV6440

■WEB【なすなかにしのおしえて!大阪府議会】
関西テレビ公式 Youtube チャンネル「カンテレ channel」
URL：https://www.youtube.com/playlist?list=PLxr0s0WFw7jf4xjNyQXGGtgqgBP4ht2KC

大阪府議会議員
よこみち 淳子
横　道　じゅんこ

●プロフィール
公明党府本部青年局次長
大阪市生まれ東淀川区育ち
市立東井高野小学校、市立井高野中学校、
府立山田高校、華頂短期大学、桃山学院大学卒
社会福祉士・介護支援専門員
ソーシャルワーカーとして22年勤務

日々の活動を発信しています！是非ご覧ください！

公明党 大阪府議会ニュース
令和6年 春号
Komeito Osaka Prefectural Assembly News

発行／公明党大阪府議会議員団
〒540-8570
大阪市中央区大手前2-1-22
TEL:06-6941-0286
FAX:06-6942-4060

物価高騰の影響を受ける府民への支援策が実現!

不登校対策で公立高校初の「学びの多様化学校」設置へ

令和6年2月定例会で肥後洋一朗議員（幹事長・寝屋川市選出）が代表質問



▲代表質問する肥後洋一朗議員

令和6年度に実施が決定!主な物価高騰対策

▶子ども食費支援事業（お米クーポン）第3弾を実施

- 18歳以下の子ども1人あたり5,000円相当のお米や食料品を給付（6月頃予定）。

▶府立学校の給食費無償化を延長

- 給食実施の府立学校41校（支援学校・高校定時制等）の令和6年度学校給食費を無償化。



▶奨学金返還支援制度を追加実施

- 制度を導入する中小企業（2,000社）に最大50万円を交付。奨学金を返還しながら働く若者を応援。

▶その他、LPガス利用者への支援（1契約につき上限3,000円）や子ども食堂への支援など、公明府議会が実施した物価高騰対策緊急要望（1月19日）や代表質問（2月28日）での提案が数多く反映されました。

不登校傾向にある児童・生徒の学習機会確保に全力!



▶「学びの多様化学校（不登校特例校）」を設置

- 不登校生徒に特別なカリキュラムで柔軟な学びを提供する「学びの多様化学校」。
- 公明府議団は、どの会派よりも早く設置を求めてきましたが、府は公立高校では全国初となる、学びの多様化学校の設置（令和8年度以降を予定）を表明しました。

▶スクールカウンセラーの配置を拡充

- 公立小学校（年4回→年12回）、公立中学校（年35回）、府立高校（年10回→年35回）に配置拡充。

「大阪防災アプリ」など災害対応力を強化!

▶災害に備えた「組立式洋式・水洗トイレ」を導入

- 防災情報をお知らせするスマホアプリ大阪防災アプリを1月31日から提供開始。
- 災害時に断水のため避難所で水洗トイレが使えなくなることも想定し、令和6年度から3年で2,300基(避難所毎1基)の組立式洋式・水洗トイレを整備。

▲大阪防災アプリ ダウンロードはこちら



万博経費の執行管理を厳格に!

▶公明提案で万博経費の執行を議会へ報告

- 会場建設費や運営費の上振れなどにより、2025年大阪・関西万博に対し、府民から厳しい声が寄せられています。
- 公明府議団は「万博経費の執行管理を徹底し、議会に報告すべき」と主張。府は執行状況を議会へ報告することを明言しました。
- 今後も府民目線で、万博費用をチェックします。



・討論より・

私立高校授業料無償化 一時負担解消へ

●無償化の対象であっても、授業料を一旦納付しなければならない制度の改善を要請。令和6年度から全日制高校94校中84校で（3年生より順次）、8年度には全校で解消する方針を明言。

路線バス維持へ 府の支援制度を創設

●2024年問題等が原因で、民間路線バスの維持が困難にならないよう府に支援を要請。府は国の交付金等を活用し、事業者を幅広く支援することを明言。

公明党大阪府議会議員団ホームページはこちら。
▶http://www.komei-fu.com